

## 施策評価調書(27年度実績)

施策コード I-4-(4)

政策体系	施策名	すべての主体が参加する美しく快適な県づくり	所管部局名	生活環境部	長期総合計画頁	55
	政策名	恵まれた環境の未来への継承～おおいたうつくし作戦の推進～	関係部局名	生活環境部、土木建築部		

### 【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②
取組項目	県民総参加による環境保全活動の推進	豊かな環境を守り育てる人づくり

### 【Ⅱ. 目標指標】

指 標	関連する 取組No.	基準値		27年度			31年度	36年度	目標達成度(%)					
		年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	目標値	25	50	75	100	125	
i 県民一斉おおいたうつくし大行動参加者数(人)	①	H26	354,556	359,000	361,406	100.7%	379,000	404,000						

### 【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等		平均評価
i 達成	市町村等への呼びかけにより参加者数は過去最高となり、目標値を達成した。		達成

#### 【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・身近な環境保全活動に取り組むごみゼロ隊(平成28年度～うつくし隊)がH26年度から14団体増え、H27年度末で累計1,996団体が登録するなど、活動が広がっている。
②	・幼児向け環境劇は、公演先の幼稚園等からの要望も多く、環境保全意識の醸成に大変効果的であるとの評価を受けている。 ・各幼稚園等において、幼児向け環境ワークショップ研修を計6回、それぞれ異なるメニューで実施し、幼児の環境に関する知識が深まった。 ・環境教育アドバイザーを対象とした研修を実施し、環境教育を担う人材のレベルアップを図ることができた。

#### 【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(27年度事業)	事業コスト(千円)	事務事業評価		主要な施策の成果掲載頁
			総合評価	28年度の方向性	
①	ごみゼロおおいた作戦推進事業	35,858	A	終了	77
	クリーンロード支援事業	17,911	A	継続・見直し	169

#### 【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○ごみゼロおおいた作戦 県民会議(H27.6) ・ごみ拾い運動、3R運動、清掃活動等を繰り返し実行、継続していくことが大切である。</p>	<p>○ごみゼロおおいた作戦 県民会議(H27.10) ・各々が実施している「点」の活動について、他の団体と連携することで、「線」の活動にしているとよい。</p>
--	---

#### 【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<p>・ごみゼロ行動参加者数やキャンドルナイト参加施設数の増加など、県民参加型のごみゼロおおいた作戦の成果を生かしてステップアップさせた地域活性化型の「おおいたうつくし作戦」を推進し、県民意識の更なる醸成と持続可能な活動基盤を形成していく。</p> <p>・県民一人ひとりの環境意識を醸成し、主体的に行動する人材を育成するため、自然環境ワークショップや環境教育アドバイザーの派遣などにより、子供から大人までのあらゆる世代や家庭、学校、職場、地域など様々な場における環境教育を推進する。</p>